

「引きだす、支え合う、
共に動く」仕組みづくり

みらいの平塚のまち育て、
一緒に共創、はじめてみませんか？

高齢化、小家族化が進む中、私たちの暮らしを取り巻く環境は大きく変わっています。ちよつとした困りごとくらいなら我慢できるけど、放っておけばそれが大きなことに。暮らしに必要なサービスを生み出すのは誰でしょうか？大切なみらいを創るための資源、眠らせていませんか？課題を解決することや、未来を創る資源を活かすこと、それは役所だけでも、企業だけでも、住民だけで頑張ってもかかいません。しかし、全国各地では地域の課題や資源を「多様な主体で分かち合い、取り組み、担い合う」仕組みを作ること、暮らしをよくしていく取り組みが生まれています。今回は大阪府堺市泉北でニュータウンの再生から「コミュニティ財団」や「自走型自治」に取り組みされている**宝楽陸寛**（ほうらくみちひろ）さんからお話を伺い、地元ひらつかを支えてくださる企業の方々と一緒に、わがまち平塚の未来の可能性、共に創っていく仕組みづくりを探ります。

主催・企画・運営
NPO 法人 湘南 NPO サポートセンター
<https://snposc.org>
共催：平塚市

2026年**3月22日**（日）
13:30～16:00
（13:00より受付開始）

■会場：平塚市崇善公民館
■参加費：無料（申込が必要です）
■お問い合わせ
湘南 NPO サポートセンター
TEL：070-6662-2455

【申込フォームはこちら】

締切は 3/15 まで



第一部 講演

「まちの資源を活かし、つなげる仕組みを創ること」
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 **宝楽陸寛氏**

第二部 クロストーク

「つながる仕組み、支える仕組みを考える」

—ご登壇者：五十音順—

神奈川中央交通（株）経営戦略担当課長：沖野太志 氏
東海大学建築都市学部教授：梶田佳孝 氏

地元企業有志

コメンテーター：宝楽陸寛 氏

コーディネーター：湘南 NPO サポートセンター副理事長
認定都市プランナー 鈴木奏到

「引きだす、支え合う、共に動く」仕組みづくり

共創のまち育てフォーラム

2026.3.22

「引きだす、支え合う、共に動く」仕組みづくり

共創のまち育てフォーラム

これまでの流れ



こんな方におすすめです。

行政・公共機関

におつとめの方で、

民間の投資や誘導、公民連携、
地域コミュニティ再生などを
学びたい方

<キーワード>

地域活動団体との連携、協働、業務委託、民間資金の活用・調達、
ニュータウンや団地の再生、コモンズの形成

これからの地域活動の
仕組みづくり note



HIRATSUKA
まち・ひと・魅力づくりフォーラム



民間・NPO・住民

や平塚で学び・働く方で、
民間で地域を支える仕組みづくりを
考えたい、学びたい方

<キーワード>

自走型自治、コミュニティ財団、社会貢献、地域活動支援、
企業間連携・協働、企業の技術・ノウハウの活用、
民間不動産の活用、居場所づくり、リノベーションほか

宝楽陸寛さん プロフィール



写真及びプロフィールは公益財団法人
泉北のまちと暮らしを考える財団さま
HP より引用いたしました。

1982年大阪府河内長野市出身。高校1年生からまちづくり活動に携わり、ビジネスからボランティアまでNPOや市民の活動のコーディネーターとして主に南大阪で活動。対話型で居場所づくりを行う茶山台としょかん他、産官学民連携で数多くのプロジェクトを手がけ事業化や、その仕組みの地域展開に取り組む。市民のアイデアをまちの活力に活かした泉北ニュータウンまちびらき50周年事業や、対話型で居場所づくりを行う茶山台としょかん、ニュータウンの地域住民など様々な団体との協働で地域再生活動を構築する咲く南花台生活応援プロジェクト等、数多くのプロジェクトを手がけ事業化や、その仕組みの地域展開に取り組む。泉北ニュータウン50周年を機に、主に30-40代が中心となりコミュニティ財団「公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団」を立ち上げ、現在、「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりを行っている。ニュータウンの新しい地域づくりモデルとして「自走型自治モデル」を提唱している。近年では全国コミュニティ財団において各地の災害時の地域特化したクラウドファンディング体制の整備に携わる。

「引きだす、支え合う、共に動く」仕組みづくり

2026.03.22 (日) 13:30 ~ 16:00

共創のまち育てフォーラム

メ切

3/15

参加申込 QR コードからメール、もしくは下記に記入の上、センタースタッフにお渡しください。

おなまえ

電話

おところ

またはメール

